

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
J103	現代社会論 / 社会学Ⅱ	1年	講義	2	小浜駿
授業概要 現代社会において多くの人が関心を持っていると考えられるトピックを取り上げ、それらのトピックが社会学においてどのように、どの程度研究されているか述べる。また、今後の日本社会をよりよいものにしていくために何が必要か、問題提起する。古典的な理論を随所に取り入れながら、定説化されていない最先端の論文知見をかみくだいて紹介する予定である。					
到達目標(学習の成果) 到達目標 現代における日本の現状について知ることができる(DP3) 高度な到達目標 現代社会における諸現象を社会学的観点から考察したうえで、社会をよりよいものにするための提言を自分なりに述べられる(DP3)					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	講義契約と現代社会論の概要	本講義の概要を述べ、評価方法や注意事項などについて説明する。その後、現代社会について考察し、論ずるうえで必要な視点について概説する。			
2	関心の広げ方・深め方	ただ本を読むだけでは、複雑な現代社会を読み解くことはできない。web 検索や政府統計など、様々な情報取得手段について紹介する。			
3	現代の親子関係①	19世紀と20世紀における家族の構造と役割について紹介した後、21世紀における家族のあり方について、特に母親に着目して説明する。			
4	現代の親子関係②	家族における父親の役割について述べる。また、父親が家族の役割を担うこと自体が現代的な現象であることを解説する。			
5	メディア①	まず、マスメディアの技術的進歩について述べる。その後、そうした技術的な進歩によってマスメディアが我々に強い影響を持つようになったことを解説する。			
6	メディア②	ミニメディアに焦点を当て、2000年代からマスメディアの影響力が弱まり、より個人的なメディアコミュニケーションが発達したことについて解説する。			
7	貧困①	まずブースとラウンリーの貧困調査について取り上げ、絶対的貧困について解説する。その後、国際比較を通して日本の豊かさについて考察していく。			
8	貧困②	相対的貧困をキーワードとし、国内における相対的な剥奪の様相について考察していく。			
9	食と安全	過剰なダイエットや食料問題などから、日本における豊かさについて考察する。			
10	現代の美	摂食障害美容整形など、美を過剰に求める青年について着目し、現代における社会規定的な美の在り方について再考する。			
11	幸せとは何か	メディア・貧困・食・美を総括し、現代において我々が希求すべき幸せのあり方について提言する。			
12	イデオロギー①	古典的なイデオロギーについて解説した後、我々が今後選ぶべき国家のあり方について考察する。			
13	イデオロギー②	消費税増税はなぜ必要なのか。政府のあり方という観点から解説する。その後、福祉を中心に現代日本と諸外国とを対比する。			
14	バッシング	日本はなぜすぐに政治のトップが入れ替わるのか。バッシングの背景に潜む様々なメカニズムについて考察する。			
15	現代の社会変動	情報化社会、リスク社会など、現代の社会を捉えた用語はいくつもある。それらの用語に対する解説を通して、現代の社会の性質について考察する。			

準備学修(授業外の自己学修)

インターネット上でキーワードを調べる。例えば第2回はSNS、第3回は家族など。そのうえで、是非30件ほど簡単に眺めてみてほしい(精読は不要)。複数のページを見ることによって、現代社会を論じるうえで定説が存在せず、多様な意見にあふれていることを実感してほしい。

成績評価の方法・基準(%表記)

第3回から第12回までに、毎回500字程度のミニレポートを課す。10点×10回の得点を計上し、100点満点として評価する。

観点	S	A	B	C
日本の現状に対する理解		十分に習得できている	一定程度習得できている	最低限習得できている
社会をよりよくするための提言	一定程度述べられる	最低限度述べられる		

教科書

使用しない。毎回授業資料を配布する。

参考書等

授業資料末尾には必ず参考文献を記載する。興味がある文献を読むこと。

履修上の注意・学修支援

現代社会論はリアリティがないと面白くない。時間を見つけて新聞を読むようにしてほしい。講義中に聞いた単語が紙面にあるかないかを確認するだけでも、社会の見え方が変わってくるであろう。